

下水の逆流を防ぐ方法

豪雨のときは下水が逆流し、トイレや風呂場・洗濯機の排水口などから水が噴き出ることや、

下水道の水位が急上昇することが原因で、2階まで逆流する可能性があります。

「ゴポゴポ」といった異音が排水溝から聞こえてきたら、危険信号です。

どう防げばいいのでしょうか？

国土交通省は「家庭で役立つ防災」でビニール袋に水を入れた「水のう」が有効と呼びかけています。

一般財団法人「住宅金融普及協会」によると、40リットルや45リットル用の大きめなビニール袋が有効です。

水は、半分程度（20リットル）入れ、「残りの空気を袋から抜いて、口を固く締める」ことが大切であり、プラスチック製のタンクなどでも代用可能です。

また、そこまで出来ない時は、散らないように、バスタオルと紐で、便器をグルグル巻けば、水が逆流してボコボコちるのをふせげます。

浸水直前の対策 ～下水の逆流を防ぐ～

○急激な水位の増加により下水が逆流し、トイレや風呂場、洗濯機の排水口などから水が噴き出ることがある。

○ビニール袋に水を入れた水のうを置くと、逆流を抑える効果がある。



国交省 / Via mlit.go.jp